（1行あける：執筆時にはこの部分は削除する。以下同様。）

**研究論文**

（1行あける）

**和文タイトル** [MS明朝12・太字・最大2行：執筆時にこの部分は削除する。以下同様。]

（1行空ける）

**English Title** [Times12・太字・最大2行]

（1行空ける）

**TADOKU Taro 多読 太郎（Affiliation）**[Times12 / 明朝12・太字]

（1行空ける）

（1行空ける）

**Abstract**[Times 11・太字]

An abstract is a brief, comprehensive summary of the contents of the article; it allows readers to survey the contents of an article quickly and, like a title. Most scholarly journals require an abstract. Consult the instructions to authors or web page of the journal to which you plan to submit your article for any journal-specific instructions. A well-prepared abstract can be the most important single paragraph in an article. Most people have their first contact with an article by seeing just the abstract, usually in comparison with several other abstracts, as they are doing a literature search. Readers frequently decide on the basis of the abstract whether to read the entire article. Rules for the preparation of manuscripts should contribute to clear communication. For information on how to write the article, refer to the author’s guidelines… (英文要約を200語程度で書きます。) [Times 11]

（1行空ける）

**Keywords** [Times 11・太字]: ……（5つ以内）[Times 11]

（1行空ける）

**要旨** [MS明朝11・太字]

日本語の要旨をここに400字程度で記入します。要旨には、研究の背景や方法から結論まで、論文の概要を簡潔に記入してください。論文の研究分野における重要なキーワードと考えられる単語が複数要旨に含まれていると、その分野の関連文献として参照されやすくなります。日本語の要旨を記入したら、1行空けてキーワードを5つ以内で記入してください。[MS明朝11・太字] (和文要約を400字程度で書きます。)

（1行空ける）

**キーワード** [MS明朝 11]: ……..（5つ以内） [Times 11]

（1行空ける）

**1. はじめに** [MS明朝11・太字：本フォーマットの章立てはサンプルです]

外国語習得のためには目標言語の大量のインプットが必要であると言われている。本研究では、…。（段落最初は全角1マスをインデントする）（本文MS明朝11）

（1行空ける）

**2. 先行研究** [MS明朝11・太字]

多読が英語習得に効果的であることを理論的、実証的に示した研究はこれまで多く発表されている。たとえば、…。（本文MS明朝11）

（1行空ける）

**3. 実験** [MS明朝11・太字]

本研究では、研究課題として以下を設定した。それは、…。（本文MS明朝11）

**3.1 参加者** [MS明朝11・太字]

本研究の参加者1は、…。（本文MS明朝11）

（1行空ける）

**注** [MS明朝11・太字]

1　本研究では、…。（本文MS明朝11）

（1行空ける）

**謝辞** [MS明朝11・太字]

本研究はJSPS科研費 JP12345678の助成を受けたものです。（本文MS明朝11）

（1行空ける）

**参考文献** [MS明朝11・太字]

Day, R. R., & Bamford, J. (1998). *Extensive reading in the second language classroom*. Cambridge University Press.

Hafiz, F. M., & Tudor, I. (1990). Graded readers as an input medium in L2 learning. *System*, *18*, 31-42.

酒井邦秀（2002）．『快読100万語！ペーパーバックへの道』筑摩書房．

田澤美加（2005）．先生と生徒とともに100万語多読を　酒井邦秀・神田みなみ（編著）『教室で読む英語100万語――多読授業のすすめ』（pp.75-80）大修館書店．

古川昭夫・神田みなみ・黛道子・西澤一・畑中貴美・佐藤まりあ・宮下いづみ（編著）（2007）．『英語多読完ブックガイド（第２版）』コスモピア．

村野井仁（2004）．第二言語習得研究から見た多読指導『英語教育』52(12), 30-31.